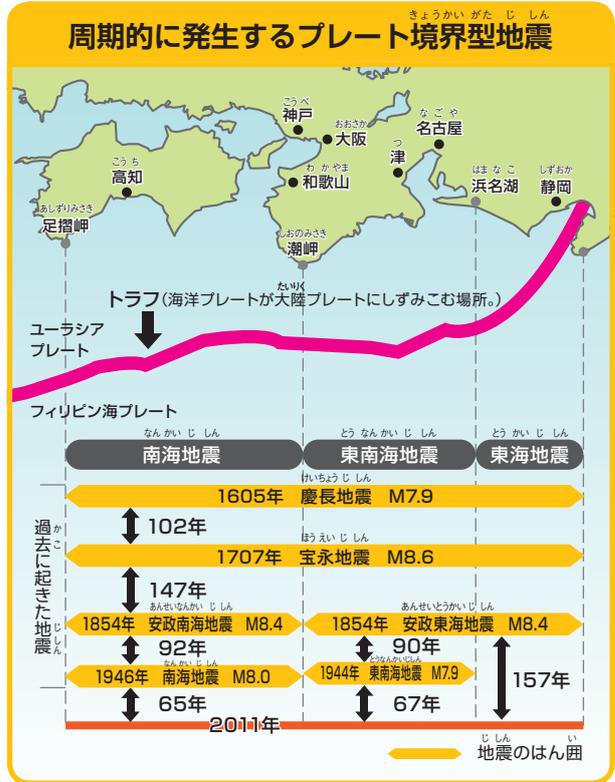




# 兵庫県活断層分布図とプレート境界型地震の歴史



今後、動くと考えられる断層を活断層といい、兵庫県やその近くにも数多くあります。

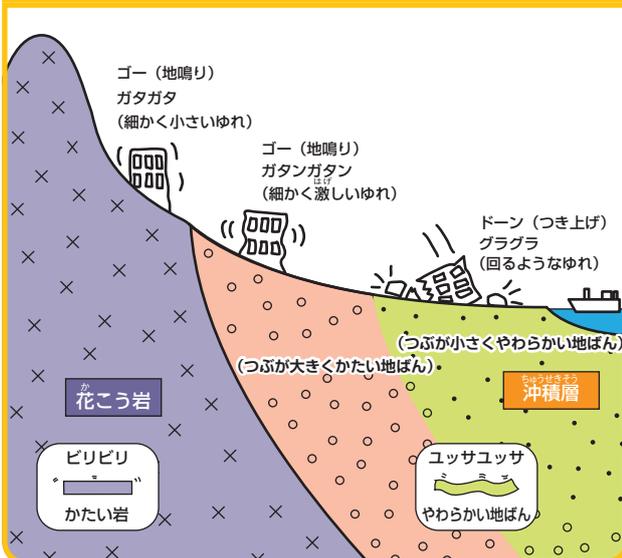


慶長地震はゆれが小さいのに大きな津波が来て、多くのぎせい者が出たといわれています。

## 土地の様子と災害

兵庫県南部地震で、震度7を記録したのは、断層の上ではなく、沖積層といわれるやわらかい地ばんの上でした。沖積層は、川の水などによって運ばれてきた土や砂などが、積もってできた土地です。

### 地ばんとゆれ



### うめ立て地では

うめ立て地などのやわらかい地ばんの土地では、地中からどろ水が地面にふき出す、液状化現象が起きました。



(写真提供 神戸新聞社)